

## 令和3年度 介護支援専門員実務研修スタート

昨年10月「令和3年度介護支援専門員実務研修受講試験」が実施され、本県では600名の受験者のうち127名の皆さんが見事合格されました。

早速本年1月から合格者の皆さんを対象とした「介護支援専門員実務研修」がスタートしました。センター所長の「これから約5ヶ月間にわたり計15日間の研修及び実習を受講していただきます。皆さんには、専門職としての高い倫理観をもって研鑽を積んで頂きたい。」などの挨拶のあと、初日のカリキュラムが始まり、みなさん熱心に受講されていました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により大幅に研修計画が遅れていますが、127名全員がそれぞれの地域の事業所等でケアマネジャーとして活躍していただけるよう、センターとして感染対策をしっかりと図りながら今後の研修を実施していきます。



## 今年も感染対策を徹底した研修の環境づくりに努めます!!



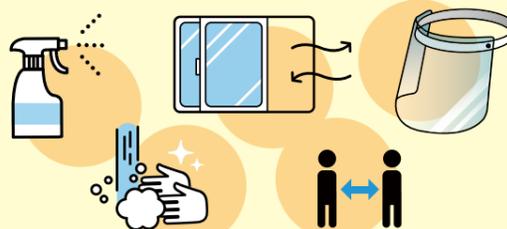
当センターでは、一昨年より、新型コロナウイルスの感染拡大に対応するため、介護支援専門員実務研修や認知症対応研修等、多くの受講者の皆様に対して、Web研修と集合研修を同時に行う「ハイブリット型研修」の手法を取り入れています。

集合研修に参加される受講者の皆様に対しては、受付時での分散対応、研修会場の定期的な換気、また手指消毒やフェイスシールド着用の促進、講師にもグループワーク等での感染リスク回避のための工夫をお願いするなど、研修受講に際しての様々な感染対策を図っています。

しかし、今年1月から感染状況はさらに拡大し、予定していた多くの研修を延期または中止することもありました。

今後、新型コロナウイルス感染がさらに拡大していくのか、あるいは終息していくのか予想がつかないところですが、当センターでは様々な感染リスクを常に想定しつつ、社会福祉従事者等の皆様が安心して受講できる環境を整えていくため、スタッフ一丸となって取り組んでまいります。

受講者の皆様からのご意見やアイデアなどありましたら事務局までお寄せください。



## 新型コロナウイルス感染防止対策研修会

### ～正しい知識で理にかなった対策を～

在宅支援クリニックえがお 代表  
環境感染学会評議員、感染制御医師、感染症専門医、抗菌化学療法指導医  
山内 勇人 氏



新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いていた昨年11月、感染症専門医の山内勇人先生を招き、県内福祉事業所関係者等を対象に新型コロナウイルス感染防止対策研修会を開催しました。

研修会はセンター会場での集合研修とZoomを利用したオンライン研修の同時開催で行いました。非常に多くの方にご参加いただき、皆様の関心の高さがうかがえました。

研修では、「正しい知識」を伝えていただく講義はもちろんのこと、質疑応答の時間には、参加者の方々の不安なことや不明な点、困り事などに、ズバツと回答される姿が印象的でした。

一部ではありますが、研修内容を紹介します。

新型コロナウイルス感染防止対策研修会

### お話いただいた3つのポイントと質疑応答の内容

#### 施設でのコロナ対策

施設や精神病院での対策の難しさをお話いただきました。とにかく持ち込みを防ぐこと。ただし、リスク管理していてもゼロにすることは難しいので、発生する前にしっかり想定しておくことが重要です。

地域流行が始まったらどうする、施設内で1人目が出たらどうする…等、予め施設内で考えておきましょう。

また、ゾーニングについても触れていただきましたが、施設や精神病院ではそのような分け方は難しく、総合病院での分け方であるとの私見を述べられました。

#### 質疑応答

最後に質疑応答では、「変異株について」「ワクチンについて」「第6波について」など、皆様の聞いてみたいことへ回答されました。

変異株については、「別のウイルスになるわけではないのでこれまでと同じ対策でよい」

ワクチンは「打ってもかかるが、重症化率が変わる。車のシートベルトと同じだ」など、各事業所が抱える難しい質問にも回答頂きました。

アンケートには「早速実践します」「疑問がかなり解消しました」などの声が数多く見られました。

#### インフルエンザから学ぶ

コロナ対策はインフルエンザ対策の強化版(飛沫感染) 手洗い・うがい・掃除は感染対策の基本ではあるが、コロナは飛沫感染であり、接触感染ではないので、マスクと換気の方がより重要。

時間やお金は限られているので、効率的に感染対策をやりましょう。

不織布マスクと換気の重要性をしっかりと説明されました。先生は10年以上も前からマスクを勧めてきたそうです!

#### エアロゾル感染対策

タバコの煙と屁の臭いをイメージすることで、これらをいかに除去するかを考える。

この時間には、フェイスガードやパーテーション、空気清浄機など身近に見かけるものの有用性についても説明がありました。どれも使い方が重要であり、使用していることで得られる「妙な安心感」が危ないとのことでした。

使っていれば窓を開けないで良いというわけではなく、やはり常時換気が効果的なようです。

“本気”の換気を徹底しましょう。

#### まとめ

- ・その感染対策は「何の為か」「誰の為か」を今一度見つめなおす
- ・正しい知識で正しく怖れる
- ・感染対策は「思いやり」のマナー

非常に印象深い言葉が多く、今一度、感染対策を考えるきっかけとなる研修会でした。

令和4年度も開催予定!!  
ぜひご参加ください!

令和3年11月30日、別府市社会福祉会館で介護の仕事入門セミナーを開催しました。介護の仕事に関心のある方や、介護の仕事に就きたいと考えている方を対象に、介護職とはどのようなものか、どんな魅力があるかなどをお伝えしました。

第一部は智泉福祉製菓専門学校  
和田先生に介護の歴史や施設の変遷、これからの介護の職場について、お話しいただきました。介護は日常生活を支える行為であり、人生に関わるものである。このことに気づいたことで、介護は利用者様に寄り添うものへと変化してきて、社会の中でも介護の仕事、役割はどんどん広がっている。介護は人間の「生きる」ということに携わる仕事なので、そこに必ずドラマが生まれる。これに立ち会うことができるのが魅力の一つだとお話しいただきました。和田先生の優しい語りから、介護の本質が伝わってくる講義でした。

第一部  
「介護福祉の専門家による講義」  
～変わりゆく介護の職場～  
智泉福祉製菓専門学校  
介護福祉士学科長  
和田 亮二 氏



第二部  
「福祉施設の職員による講話」  
介護職の魅力について  
特別養護老人ホーム  
Greenガーデン南大分  
次長 田崎 真一 氏



第二部は介護の仕事に携わり23年目で、現在ノリフティングケアの普及活動にも積極的に参加されている、特別養護老人ホームGreenガーデン南大分の田崎先生に、介護職の魅力やテーマをお話しいただきました。田崎先生はノリフティングケアへ抱え上げない介護に出会い実践していく中で、利用者様と職員、お互いによりよい介護ができており、介護の仕事が好きと言えようになったそうです。また、介護職のイメージをかつての3Kではなく、新しい3K(かっこいい・クリエイティブ・かかやる)に変えていこうと励んでいるとお話しいただきました。ノリフティングケアの動画なども見せていただき、介護の進化や、これからへの更なる期待が感じられる講話でした。

参加者からは「気持ちが大変なんだな」と思った「介護が大変だ」というイメージが変わった」などの感想をいただきました。

## 福祉のしごと相談会



大分地区での相談会の様子

大分県福祉人材センターでは、定期的  
に県内各地区において、福祉のしごと出  
張相談会を開催しています。  
「福祉の職場はどんなところ?」「福祉  
の職場で働くためには?」「福祉関係の資  
格をとりたい!」などの福祉のしごと  
に関する疑問や相談に、専門職員がお応え  
します。職場体験や就職フェア等の情報  
提供も行っています。福祉職場に関心  
のある方は、お気軽にお越しください。

### 相談会予定日(令和4年度)

| 地区   | 曜日       | 時間          | 会場         |
|------|----------|-------------|------------|
| 中津   | 第3金曜日    | 13:00~15:00 | ハローワーク中津   |
| 宇佐   | 第2・第4火曜日 | 10:00~12:00 | ハローワーク宇佐   |
| 別府   | 第1・第3木曜日 | 10:00~12:00 | ハローワーク別府   |
| 豊後大野 | 第1・第3火曜日 | 10:00~12:00 | ハローワーク豊後大野 |
| 佐伯   | 第2・第4木曜日 | 10:00~12:00 | ハローワーク佐伯   |
| 日田   | 第2・第4火曜日 | 13:00~15:00 | ハローワーク日田   |
| 大分   | 第2・第4金曜日 | 13:30~15:30 | J:COMホール大分 |

※祝日、年末年始は除く  
※会場の都合や天候等で、変更や中止となる場合があります。  
ホームページ(https://oita-fjc.jp)でお知らせしますのでご確認ください。

## 「大分県保育士・保育所支援センター」事業を開始!

令和4年度より、「大分県保育士・保育所支援センター」事業は、大分県社会福祉協議会の大分県福祉人材センター(大分県社会福祉介護研修センター内)で実施します。

「保育の職場で働きたい方」と「人材を求める保育所等」を仲介する「職業紹介事業」をメイン事業として、令和3年度まで大分県保育連合会内で実施しておりましたが、大分県の福祉人材確保の一元的強化の方針から、大分県福祉人材センターで受託実施することとなりました。

保育士就業支援サイト「保育おおいた」の運用・管理も行います。

### 主な事業

- ① 就職あっせん・相談支援の実施
- ② 保育のしごと就職フェアの開催
- ③ 職場体験実習の実施

相談受付時間、休館日等については現在調整中です。  
決まり次第ホームページ(https://oita-fjc.jp)等でお知らせ  
しますのでご確認ください。

(問合せ先) 大分県福祉人材センター TEL:097-552-7000



## ノリフティングケア普及推進事業

### ノリフティングケア普及・促進事業について

大分県と大分県社会福祉協議会では、介護サービス事業所等における「職場環境改善」及び「介護人材の確保・定着」を図るため、ノリフティングケアの導入を推進しています。

### ノリフティングケアとは?

介護する側・される側、双方において安全で安心な、「持ち上げない・抱え上げない・引きずらないケア」をノリフティングケアと呼びます。

### 先進施設の指定について

ノリフティングケア普及・推進事業は今年度で4年目となり、取り組みを継続されている施設の皆様から、  
「職員の腰痛保有者の減少」  
「離職者の減少」  
「表皮剥離等の事故減少」等  
継続的な取り組みによる効果が聞かれるようになりました。

そこで、今年度より審査基準、要件を満たした施設を「大分県ノリフティングケア先進施設」に指定し、介護・福祉関係者、求職者、施設利用者(家族)、地域住民等へ、先進施設の取り組みを幅広く周知していきたいと考えています。

### 先進施設の指定要件

「ノリフティングケアの組織的な活動」、「腰痛保有率」、「職員教育」等、7項目を審査基準として、基準を満たした施設を先進施設

「マスター」(業務による腰痛者ゼロ等)

「アドバンス」(業務による腰痛者2割以下等)

令和3年度指定施設(計6施設)

「マスター」Greenガーデン南大分(大分市)、Greenガーデン富士見が丘(大分市)アドバンス)若葉苑(由布市)、四季の郷(臼杵市)、荻の苑(竹田市)、玖珠園(玖珠町)



大分県ノリフティングケア先進施設代表の皆様

次年度以降も先進施設の指定を実施します。詳細につきましては、ホームページにてお知らせします。

## 「地域に住む 一人ひとりの幸せを」



菅原 健介氏  
令和3年11月7日開催

令和3年度第3回目公開介護教室は、小規模多機能居宅介護「ぐるんとびー駒寄」を運営している菅原健介氏をお招きし講演会を開催しました。代表やスタッフも同じ団地に住みながら、いち住民・視点で福祉事業をつかした街の中心に挑戦している体験談をわかりやすく熱心にお話いただきました。

## 活動の原点は 東日本大震災

災害支援は、現在の支援につながるものがあった。現在、物資配給・健康相談・ママ支援・こども支援等も行う。

## 「正しい常識なんて時代や場所によって変わってゆく」

「正しい」を固定化させず ALWAYS WHYを考える。

・デンマークの保育園では、気温がマイナスでも「外でお昼寝」する。免疫力が高まり・感性も豊かになる効用がある。

## 何を大切に生きるのか

・暮らしの中で大切にしていることは、安心できる場所や信頼できる人間関係をつくること。  
・社会や文化を取り戻し、「つながり」を取り戻すことで人は元気になる。  
・ケアには、地域・文化が大切。

## 地域を一つの家族に

・慢性期医療は、「地域・文化を守り、人の尊厳を守り、人を人に戻していく」そんな医療へ変化する時代。  
・暮らしの中で起こり続ける困りごとをみんなで自分事として動いていこう。

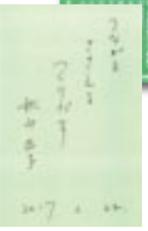
講演中、会場と事業所をオンラインでつなぎ、現場の職員さんのライブ映像・生の声も聞かせていただき、より身近に感じる事ができました。参加いただいた方々は、メモをとったり熱心に聞き入っていました。また、講演終了後に、感銘を受けた若手の受講生が質問をするために先生の所に集まっている姿が印象的でした。



# 大分県社会福祉介護研修センタースタッフの オススメ図書

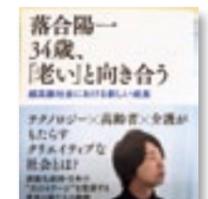
『つながる・ささえる・つくりだす  
在宅現場の地域包括ケア』  
秋山正子 著 株式会社医学書院 2016

「プロフェッショナル仕事の流儀」にも取り上げられた看護師・秋山正子氏が創設した「暮らしの保健室」、2014年放送のNHKスペシャルでその存在を知りました。自分の老後を考えて、ぜひぜひ、近所に存在してほしい場所です。この本を読んでどなたかこんな場所を私の自宅近所に作ってもらえませんか？がん患者さんやその家族のための居場所「マギーズ東京」も立ち上げた秋山正子先生、2017年に当センターで講演、小柄な外見とはかけ離れたパワーを感じました。当センターの本は、秋山先生のサイン入りです。



『落合陽一 34歳、「老い」と向き合う  
医療と超高齢社会における新しい成長』  
落合陽一 著 中央法規株式会社 2021

落合陽一氏をご存じの方は多いと思います。その人と介護？と思うかもしれませんが、彼は10代の時に認知症の祖母が入所している施設のスタッフの忙しそう姿を見て「効率化できるのでは？」と思ったそうです。ここで書かれている、器械の力を使って人のケアと同じように情緒的で、かつ介護者の負担を軽減する介護はもう現実になるうしています。器械が苦手と思っている方も、まずこれを読んでみてはいかがでしょうか。(中表紙も素敵です♡ぜひカバーを取って見てください)



『いっぱいごめん いっぱいありがとう』  
絵・文 岡上多寿子 木耳社 2006

認知症のお母さんと過ごす中で感じる虚しさや腹立たしさ、後悔や愛情、感謝などぶつけるように表現されていて介護未経験の私にもリアルに感じとれました。介護経験された方なら「わかるわかる」と共感できるはず。介護に直面する大変さはあると思いますが、この本を読んだらきっと「きつく接してしまっごめんね」「大切に育ててくれてありがとう」と言いたくなると思います。



『医者がすすめるクッキングリハビリ』  
医療法人社団誠和会 牟田病院 丸田淳司他  
海鳥社 2020

「筋肉のリハビリ、脳のリハビリ」におすすめのレシピが写真入りで載っています。まず作ってみるもよし、効果を読んでから作るもよしです。また、メニューも食べたくなるものばかりで、見るだけでも楽しくなります。医者や作業療法士の写真や図解で分かりやすい説明に加え、管理栄養士のコメントがとても参考になります。おいしいものを作って、食べて、体も脳も元気になります。



『ボクはやっと認知症のことがわかった』  
自らも認知症になった専門医が、日本人に伝えたい遺言』  
長谷川和夫 著 株式会社KADOKAWA 2021

認知症診断の物差しとなる認知機能検査「長谷川式スケール」を中心になって開発された長谷川先生自身が認知症になって分かったこと感じたこと、周囲の人にどのように接してほしいかなどを認知症の定義や歴史等にも触れながら、読みやすい文章で書かれています。身近な人が認知症になったときや認知症について知りたい、学びたいと思った時に読む最初の一冊としてお勧めです。



『「会計基準省令準拠」社会福祉法人会計  
簿記テキスト中級編』  
社会福祉法人会計簿記テキスト中級編作成委員会 編著  
実務出版株式会社 2019

毎年当センターで実施される「社会福祉施設職員等事務担当職員研修会」で使用されるものです。有名税理士をお招きし2日間にわたって行われる研修会は大変人気の高い研修会となっており、いつも多くの方にご参加いただいています。会計担当職員のみなさんのスキルアップに欠かせない書籍となっておりますのでお立ち寄りの際には、是非お手にとってみてください。



## 介護・健康教室の紹介

大分県社会福祉介護研修センターでは、専門職対象の研修だけではなく、一般の方を対象に、心と体の健康のために、様々な教室を開催しています。今回は、生活習慣病予防教室をご紹介します。

### 脳卒中予防の十か条

- ①手始めに **高血圧** から 治しましょう
- ②**糖尿病** 放っておいたら 悔い残る
- ③**不整脈** 見つけ次第 すぐ受診
- ④予防には **たばこ** を止める 意思を持って
- ⑤**アルコール** 控えめは薬 過ぎれば毒
- ⑥高すぎる **コレステロール** も 見逃すな
- ⑦お食事の **塩分・脂肪** 控えめに
- ⑧体力に 合った**運動** 続けよう
- ⑨万病の 引き金になる **とりすぎ**
- ⑩**脳卒中** 起きたらすぐに 病院へ

生活習慣病予防教室は、講師のハフィットネス大分の首藤康弘先生より病気の基礎知識を講義で学び、その後予防対策としての運動を行っています。今年度は、4月に糖尿病編を12月には、脳卒中編を開催しました。参加された方から「病気とリンクさせると、より体操を意識しやすくて為になりました」「大変役に立ち、楽しく学べ、良い汗もかき有意義な時間でした」との感想が寄せられました。令和4年度の介護健康教室は、新たなテーマの計画をしています。詳細は、ホームページにてご確認ください。



リクエストも受付しています！

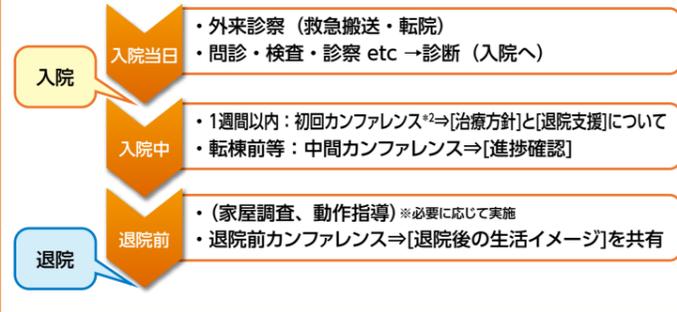
図書情報室に置いてほしい本やDVDがありましたら、リクエストBOXへどうぞ。厳選してリクエストにお応えします。

# 相談員の豆知識

「病院を退院し、自宅での生活が始まった際に、思っていた生活ができなかったり、病状が悪化して再入院になった。」また、「あっという間に退院させられて自宅での生活が不安」という相談が寄せられることがあります。

## 入院から退院までの流れ

医療における入院から退院への流れ～自立支援を中心に～



\*1: PT [Physical Therapist] の物理療法士  
\*2: カンファレンス 直訳は「会議」、患者の情報をメンバーで共有する協議の場

## 自立支援を検討する際に問題となる状況

- 《医療側》** △個性(多様性)への対応 → 医療は現在「標準化」「効率化」に向けて進んでいる。個性への対応は、信頼関係の構築をベースに多くの対話や調査、検査等、対象者に合わせた対応が必要  
△人材、能力の問題 → 個性への対応には高い専門性、幅広い知識、経験が必要 → 多職種連携が重要!  
△時間的余裕がない
- 《患者側》** △心身機能の問題 → 生活習慣病、後遺症、廃用症候群、認知症等  
△精神状態の問題「どうしたらよいか分からない」 → 現状を認識できていない。混乱している等  
△現状の理解不足 → 高すぎる(低すぎる)目標、楽観的(悲観的)  
△意欲の低下「もうどうでもいい…」 → 将来を悲観し、リハビリ意欲が湧かない等  
△介護力不足 → 家族などの受け入れ側の問題  
△金銭的問題 → 借金等

## 自立支援の重要な視点

- ◆ 患者さんが今後の人生を「どう生きたいのか」
- ◆ 家(地域)に戻す = 自立支援ではない
- ◆ 役割や生きがいを持って自分らしく暮らす = 自立支援

## リハビリ専門職の役割

- 社会に戻って「あれしよう、これしよう」と目的を作るきっかけをつくる!**  
退院の支援計画作成にリハビリ専門職はキーマンとして重要な役割を持つ (理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)
- 医師の指示により入院早期から携わる
  - 時間をかけて様々な検査をする  
高次脳機能障害、記憶障害、失語、失認、全身の感覚などの検査、全身の筋力測定等
  - 改善の予測をする
  - 入院期間や治療方針等、疑問がある場合は医師に確認する

リハビリ専門職などのサポートを受けながら  
いきいきと暮らせる毎日を。  
「自分の健康は自分で守る!」ことも大切です。



退院からスムーズな在宅復帰に向けて  
当センター職員(理学療法士)の小原裕一が講師を務め、医療現場の経験をもとに、入院から退院への流れを紹介し、理学療法士の視点から自立支援について話をしました。  
(令和3年度第2回相談業務担当職員研修会講義より)



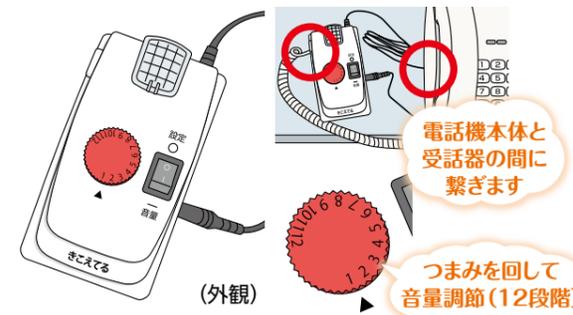
# 福祉用具情報



## ★福祉用具展示場展示品のご紹介★

当センターにある多数の展示品の中から、今回は4品紹介させていただきます(^^)

## 電話の音が聞き取りづらい方におすすめ! 受信音量増幅器 きこえてる



### ～ポイント～

固定電話本体と受話器の間に接続するだけの簡単取り付け。音量調節は12段階のダイヤル式。音質も「低・通常・高」の切り替えが可能です。

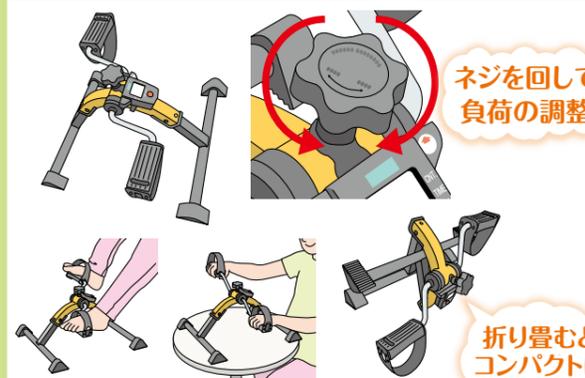
## 自宅で使いやすいコンパクトサイズ! 安心ウォーカー ホームタイプ



### ～ポイント～

横幅53cmとコンパクトな造りになっており、自宅でも使いやすいサイズです。手元にはブレーキがついているため、スピードの調整が自身で行えます。

## コロナ禍での運動にも最適! ペダルエクササイザー



### ～ポイント～

この1台で足の運動、手の運動どちらにも使えます。自宅に居ながらお手軽に運動ができます。

## “サポートベルトがズれる”悩みを解消! パンツベルト一体型 腰ケアパンツ



### ～ポイント～

腰部サポートベルトをズボンの内側に通せる構造になっており、身体を動かしてもズレにくくなっています。腰をしっかり支えてくれるため、腰に負担をかけずに作業ができます。

当センターでは随時、**新規の福祉用具**を展示しております。  
お気軽に足を運んで頂き、是非福祉用具に触れてお確かめください。

※当センターでは販売は行っておりません。福祉用具の事業所を紹介致します。

問い合わせ：大分県社会福祉介護研修センター 福祉用具展示場  
TEL 097-558-7788 まで



Instagram  
(@oita\_kaikokensyu\_center)でも  
いろいろな情報を発信中です♪



# 令和4年度 研修日程一覧表

4月～9月 (予定)

| 2022年4月 |                      | 2022年5月 |   | 2022年6月 |   |
|---------|----------------------|---------|---|---------|---|
| 1 金     |                      | 1 日     |   | 1 水     | 介護支援専門員専門・更新研修課程11組⑦/⑫                            |
| 2 土     |                      | 2 月     |   | 2 木     | 介護支援専門員専門・更新研修課程11組⑧/⑫<br>介護技術教室⑤「食事の介助、手洗いの方法」   |
| 3 日     |                      | 3 火     | 憲法記念日                                       | 3 金     | 介護技術講師養成研修①/⑪                                     |
| 4 月     |                      | 4 水     | みどりの日                                       | 4 土     | 福祉用具専門相談員指定講習会⑦/⑧                                 |
| 5 火     |                      | 5 木     | こどもの日                                       | 5 日     | 介護支援専門員専門・更新研修課程11組⑨/⑫<br>福祉用具専門相談員指定講習会⑧/⑧       |
| 6 水     |                      | 6 金     | 介護技術教室①「疑似体験・車いす」                           | 6 月     |   |
| 7 木     |                      | 7 土     |   | 7 火     | 摂食・嚥下&口腔ケア 1DAY セミナー                              |
| 8 金     | メンタルヘルスケア教室 (テーマ別教室) | 8 日     |   | 8 水     |   |
| 9 土     |                      | 9 月     |   | 9 木     | 介護技術教室⑥「排泄、トイレ介助」                                 |
| 10 日    |                      | 10 火    | 認知症サポーター養成 (認知症介護教室)                        | 10 金    | 介護支援専門員専門・更新研修課程11組⑩/⑫<br>認知症サポーター養成 (認知症介護教室)    |
| 11 月    |                      | 11 水    | サービス計画担当者研修基礎課程通所①/②                        | 11 土    |   |
| 12 火    |                      | 12 木    | サービス計画担当者研修基礎課程訪問①/②                        | 12 日    | 折り紙教室 (認知症予防教室)                                   |
| 13 水    |                      | 13 金    | 介護技術教室②「身体の動かし方」                            | 13 月    |   |
| 14 木    | 認知症サポーター養成 (認知症介護教室) | 14 土    | 介護支援専門員専門・更新研修課程11組⑪/⑫<br>福祉用具専門相談員指定講習会①/⑧ | 14 火    | 介護支援専門員専門・更新研修課程11組⑪/⑫                            |
| 15 金    |                      | 15 日    | 介護支援専門員専門・更新研修課程11組⑫/⑫<br>福祉用具専門相談員指定講習会②/⑧ | 15 水    | ノーリフティングケアマネジメント研修                                |
| 16 土    |                      | 16 月    |   | 16 木    | 介護支援専門員専門・更新研修課程11組⑫/⑫<br>介護技術教室⑦「尿器・便器・オムツ交換・清拭」 |
| 17 日    | 第1回公開介護教室 北折一氏講演会    | 17 火    |   | 17 金    |   |
| 18 月    |                      | 18 水    | サービス計画担当者研修基礎課程通所②/②                        | 18 土    | 排泄初級セミナー①/⑤                                       |
| 19 火    |                      | 19 木    | サービス計画担当者研修基礎課程訪問②/②                        | 19 日    | 排泄初級セミナー②/⑤                                       |
| 20 水    | 介護現場革新推進事業 集合研修      | 20 金    | 介護技術教室③「移乗の方法、福祉用具の活用」                      | 20 月    |   |
| 21 木    | 県・市町村福祉担当新任職員研修①/②   | 21 土    | 介護支援専門員専門・更新研修課程11組⑬/⑫<br>福祉用具専門相談員指定講習会③/⑧ | 21 火    |   |
| 22 金    | 県・市町村福祉担当新任職員研修②/②   | 22 日    | 介護支援専門員専門・更新研修課程11組⑭/⑫<br>福祉用具専門相談員指定講習会④/⑧ | 22 水    | フラワーアレンジ (認知症予防教室)                                |
| 23 土    |                      | 23 月    |   | 23 木    | 介護技術教室⑧「入浴・足浴」                                    |
| 24 日    |                      | 24 火    |   | 24 金    | 介護支援専門員専門・更新研修課程12組①/⑫<br>介護技術講師養成研修②/⑪           |
| 25 月    |                      | 25 水    | 介護支援専門員専門・更新研修課程11組⑮/⑫<br>認知症ケア講座 (認知症介護教室) | 25 土    | 介護支援専門員専門・更新研修課程12組②/⑫                            |
| 26 火    |                      | 26 木    | フレイル予防と健康づくり (介護予防教室)                       | 26 日    | 園芸・苔玉づくり (認知症予防教室)                                |
| 27 水    |                      | 27 金    | 介護技術教室④「着替えの介助、シーツ交換」                       | 27 月    |   |
| 28 木    | 押し花アート教室 (認知症予防教室)   | 28 土    | 福祉用具専門相談員指定講習会⑤/⑧                           | 28 火    | 介護支援専門員更新(再)研修1組①/⑪                               |
| 29 金    | 昭和の日                 | 29 日    | 介護支援専門員専門・更新研修課程11組⑯/⑫<br>福祉用具専門相談員指定講習会⑥/⑧ | 29 水    |   |
| 30 土    |                      | 30 月    |   | 30 木    | 介護支援専門員専門・更新研修課程12組③/⑫                            |
|         |                      | 31 火    |   |         |   |

※日程は、新型コロナウイルスの感染状況等により変更することがあります。  
※赤い欄は休館日です。

| 2022年7月 |  | 2022年8月 |  | 2022年9月 |   |
|---------|--|---------|--|---------|---|
| 1 金     | 介護支援専門員更新(再)研修1組②/⑪  | 1 月     |  | 1 木     | 介護技術教室①「疑似体験・車いす」<br>介護支援専門員更新(再)研修1組⑩/⑪                                    |
| 2 土     | 第1回相談業務担当職員研修  | 2 火     | 介護支援専門員更新(再)研修1組⑦/⑪                            | 2 金     | 介護支援専門員専門・更新研修課程II1組⑥/⑧   |
| 3 日     | 認知症サポーター養成 (認知症介護教室)<br>介護支援専門員専門・更新研修課程12組④/⑫               | 3 水     | 介護技術講師養成研修⑤/⑪                                  | 3 土     | 福祉用具プランナー研修⑤/⑧  |
| 4 月     |  | 4 木     | 認知症サポーター養成 (認知症介護教室)                           | 4 日     | 福祉用具プランナー研修⑥/⑧  |
| 5 火     | 介護支援専門員更新(再)研修1組③/⑪  | 5 金     | ノーリフティングケア指導者養成研修2組1日目<br>介護支援専門員更新(再)研修1組⑧/⑪  | 5 月     |   |
| 6 水     | 介護技術講師養成研修③/⑪<br>ノーリフティングケア指導者養成研修1組1日目<br>認知症対応型サービス事業開設者研修 | 6 土     |  | 6 火     | 認知症サポーター養成 (認知症介護教室)<br>介護支援専門員更新(再)研修1組⑪/⑪                                 |
| 7 木     | 脳活トレーニング (認知症予防教室)   | 7 日     | 2022年夏 福祉のしごと就職フェア                             | 7 水     | 介護支援専門員専門・更新研修課程II1組⑦/⑧<br>介護職再就職支援講習会③/③                                   |
| 8 金     | 顔ヨガ体験教室 (テーマ別教室)   | 8 月     |  | 8 木     | 介護職員現任者研修通所①/③<br>介護技術教室②「身体の動かし方」<br>キャリアパス生涯研修中堅職員研修2組①/②                 |
| 9 土     | 排泄初級セミナー③/⑤  | 9 火     | 介護支援専門員専門・更新研修課程II1組①/⑥                        | 9 金     | 介護職員現任者研修通所②/③<br>キャリアパス生涯研修中堅職員研修2組②/②                                     |
| 10 日    | 排泄初級セミナー④/⑤<br>介護支援専門員専門・更新研修課程12組⑤/⑫                        | 10 水    | ヨガ教室 (認知症予防教室)<br>介護支援専門員専門・更新研修課程II1組②/⑧      | 10 土    | 福祉用具プランナー研修⑦/⑧  |
| 11 月    |  | 11 木    | 山の日  | 11 日    | 福祉用具プランナー研修⑧/⑧  |
| 12 火    | 介護支援専門員更新(再)研修1組④/⑪  | 12 金    |  | 12 月    |   |
| 13 水    | 介護支援専門員専門・更新研修課程12組⑥/⑫                                       | 13 土    |  | 13 火    | 介護技術講師養成研修⑧/⑪<br>介護支援専門員専門・更新研修課程II1組⑧/⑧                                    |
| 14 木    | サービス計画担当者研修応用課程通所①/④   | 14 日    |  | 14 水    | ノーリフティングケア指導者養成研修2組2日目<br>社会福祉施設等看護担当職員研修                                   |
| 15 金    | サービス計画担当者研修応用課程訪問①/④<br>介護支援専門員専門・更新研修課程12組⑦/⑫               | 15 月    |  | 15 木    | 介護職員現任者研修訪問①/③<br>介護技術教室③「移乗の方法、福祉用具の活用」<br>介護支援専門員更新(再)研修2組①/⑪             |
| 16 土    |  | 16 火    |  | 16 金    | 介護職員現任者研修訪問②/③<br>介護支援専門員更新(再)研修2組②/⑪                                       |
| 17 日    | 介護支援専門員専門・更新研修課程12組⑧/⑫                                       | 17 水    | サービス計画担当者研修応用課程通所②/④                           | 17 土    | 排泄初級セミナー⑤/⑤<br>介護支援専門員専門・更新研修課程II2組①/⑧                                      |
| 18 月    | 海の日  | 18 木    | サービス計画担当者研修応用課程訪問②/④<br>ノーリフティングケア指導者養成研修1組2日目 | 18 日    |   |
| 19 火    |  | 19 金    | 排泄教室 (介護予防教室)<br>介護支援専門員実務研修実習指導者研修1組          | 19 月    | 敬老の日  |
| 20 水    |  | 20 土    | 福祉用具プランナー研修①/⑧                                 | 20 火    | 高齢者福祉施設相談職員研修会  |
| 21 木    | 介護保険を知る教室 (テーマ別教室)   | 21 日    | 福祉用具プランナー研修②/⑧<br>介護支援専門員専門・更新研修課程II1組③/⑧      | 21 水    | 口腔機能向上・口腔ケア教室 (介護予防教室)<br>ノーリフティングケア指導者養成研修1組3日目<br>介護支援専門員専門・更新研修課程II2組②/⑧ |
| 22 金    | 福祉用具・介護ロボット等研修①/②  | 22 月    |  | 22 木    | 介護技術教室④「着替えの介助、シーツ交換」   |
| 23 土    | 福祉用具・介護ロボット等研修②/②<br>介護支援専門員専門・更新研修課程12組⑨/⑫                  | 23 火    |  | 23 金    | 秋分の日  |
| 24 日    | 介護支援専門員専門・更新研修課程12組⑩/⑫                                       | 24 水    | 介護支援専門員専門・更新研修課程II1組④/⑧<br>介護職再就職支援講習会①/③      | 24 土    | 介護支援専門員専門・更新研修課程II2組③/⑧   |
| 25 月    |  | 25 木    | 介護技術講師養成研修⑥/⑪<br>キャリアパス生涯研修中堅職員研修1組①/②         | 25 日    | 介護支援専門員専門・更新研修課程II2組④/⑧   |
| 26 火    | 介護支援専門員専門・更新研修課程12組⑪/⑫                                       | 26 金    | 栄養教室 (介護予防教室)<br>キャリアパス生涯研修中堅職員研修1組②/②         | 26 月    |   |
| 27 水    | 消しゴムはんこづくり (認知症予防教室)<br>介護支援専門員更新(再)研修1組⑤/⑪                  | 27 土    | 福祉用具プランナー研修③/⑧                                 | 27 火    | 介護支援専門員更新(再)研修2組③/⑪   |
| 28 木    | 認知症ケア講座 (認知症介護教室)<br>介護支援専門員更新(再)研修1組⑥/⑪                     | 28 日    | 福祉用具プランナー研修④/⑧<br>介護支援専門員更新(再)研修1組⑨/⑪          | 28 水    | 認知症ケア講座 (認知症介護教室)   |
| 29 金    | 介護技術講師養成研修④/⑪  | 29 月    |  | 29 木    | 脳活トレーニング (認知症予防教室)<br>介護支援専門員専門・更新研修課程II2組⑤/⑧                               |
| 30 土    | 介護支援専門員専門・更新研修課程12組⑫/⑫                                       | 30 火    | 介護支援専門員専門・更新研修課程II1組⑤/⑧                        | 30 金    | 介護支援専門員更新(再)研修3組①/⑪   |
| 31 日    | 第2回公開介護教室 本川佳子氏講演会   | 31 水    | 介護職再就職支援講習会②/③                                 |         |   |

福祉の職場をさらに元気にする

福利厚生センター（ソウェルクラブ）は、社会福祉の職場を魅力あるものとするために、社会福祉事業に従事する方々の福利厚生の増進を図ることを目的に、厚生労働大臣から指定された全国で唯一の社会福祉法人です。福利厚生事業を全国規模で共同化することにより、規模のメリットを活かした多種多様なサービスを提供しています。

## ソウェルクラブサービス一覧 ソウェルクラブはこんなにお得です!

### ソウェルクラブ 基本サービス

|       |  |   |  |
|-------|--|---|--|
| 健康管理  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○生活習慣病予防健診費用助成</li> <li>○こころとからだの電話健康相談</li> <li>○健康生活用品給付</li> </ul>   |    | <p>最大<b>4,000円</b>助成<br/>相談料・通話料<b>無料</b><br/>面接カウンセリング年5回まで<b>無料</b><br/>毎年<b>1品</b>給付</p>  |
| 慶事のお祝 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○結婚お祝品贈呈</li> <li>○出産お祝品贈呈</li> <li>○入学お祝品贈呈</li> <li>○永年勤続記念品贈呈</li> <li>○長期勤続者退職慰労記念品贈呈</li> </ul>  |    | <p><b>1万円</b>の商品券又は記念品<br/><b>1万円</b>の商品券又は記念品<br/><b>5千円</b>の商品券又は記念品<br/><b>5千円～5万円</b>相当の記念品<br/>※第2種会員は5年勤続のみ<br/><b>2万円</b>相当の記念品</p>   |
| 万一の際  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○会員死亡弔慰金（就業中・通勤途上の事故）</li> <li>○ //（上記以外）</li> <li>○配偶者死亡弔慰金</li> <li>○高度障害見舞金</li> <li>○後遺障害見舞金</li> <li>○入院手術見舞金</li> <li>○災害見舞金（法人）</li> <li>○災害見舞金（個人）</li> </ul> |  | <p><b>180万円</b><br/><b>60万円</b><br/><b>10万円</b><br/><b>60万円</b><br/><b>120万円</b>(最高)<br/>入院:1日につき<b>1,000円</b><br/>手術:内容に応じて給付<br/><b>20万円</b><br/>第1種会員 <b>2万円</b> 第2種会員 <b>1万円</b></p> |
| 資質向上  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○資格取得記念品贈呈</li> <li>○海外研修</li> <li>○各種講習会</li> </ul>  |  | <p><b>5千円</b>相当の記念品<br/>1人あたり<b>10万円</b>補助<br/>受講料・教材費 原則<b>無料</b></p>   |
| 余暇    | ○クラブ・サークル活動助成  |   | 1人あたり <b>1,000円</b> 助成   |
| 情報提供  | ○各種情報提供 ホームページ、ハンドブック、オリジナル手帳、情報誌、ソウェルクラブニュース、提携企業からの情報  |   |  |

- ソウェルクラブオリジナルメニュー ●ソウェルクラブ都道府県事務局事業（地域密着サービス）
- ソウェルクラブ“クラブオブ”（全国200,000以上のメニューが優待料金で利用可）トラベル、レジャー、ライフ、ショッピングなど、幅広いニーズに対応したサービスです。

### 加入のお申し込み・お問い合わせ先

社会福祉法人 福利厚生センター TEL:0120-292-711 <https://www.sowel.or.jp/> 大分県社会福祉介護研修センター TEL:097-552-6888

## 表紙ものがたり

### 三年寝太郎

かつて賑やかだったある村は、現在住人のほとんどが高齢者で、老老介護が広がっている状態でした。そのため村人たちは希望を持って、日々鬱々と過ごしていました。

村にやってきた研修センターの職員は、みなが介護に苦勞していることを知り、村唯一の若者である太郎を訪ねました。太郎は「も寝太郎ばかりいるので寝太郎と呼ばれては、さすがの寝太郎も起き上がってなには話したようでした。」

数日後、村にいくつかの大きな荷物が届きました。村人たちが不思議に思っていると、寝太郎がやってきました。

「こちらにあるのは介護ベッド、こちらにあるのは移乗用のリフト……これらは『福祉用具』といって、うまく活用すれば、介護の負担が軽くなる物なんだよ。使い方を覚えよう」村人たちは説明を聞いているうちになるほどみな得心しました。

実は、寝太郎は睡眠の時間を、自身が福祉用具を深く理解するための時間に充てていたのです。それを知った村人たちは寝太郎を見直しました。

それから、村での介護の状態は格段に良くなりました。また問題が見つかると、寝太郎はそれに適した福祉用具を探し出し、村に導入しました。やがて村には人が戻り、かつての賑わいを取り戻したのでした……。

